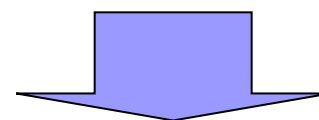
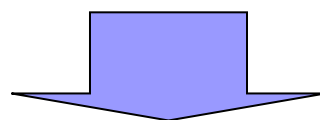
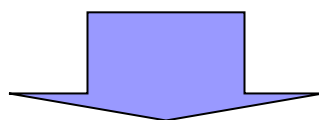
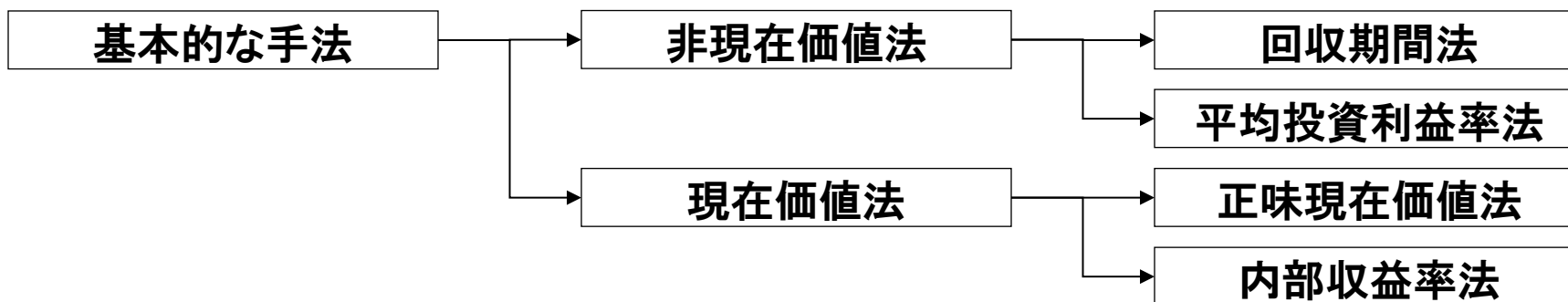
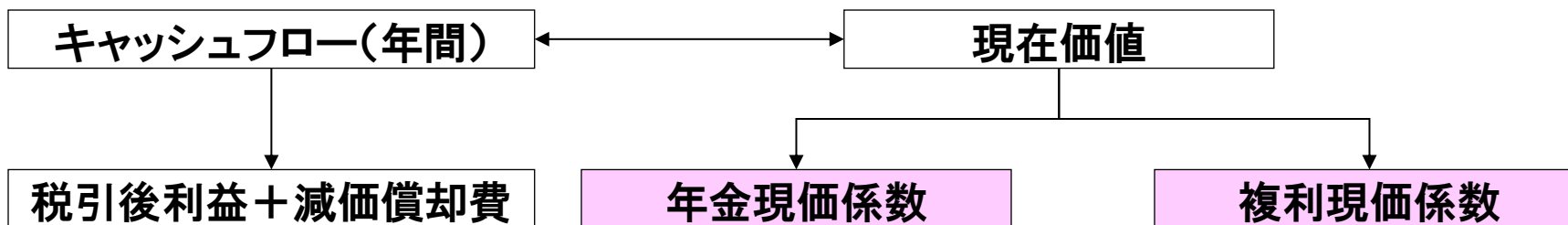


## 設備投資の経済性計算

### 投資(運用)における戦略的意思決定会計



### 設備投資の経済性計算で理解しておかなければならない基礎概念



## 年金現価係数と複利現価係数

初期投資額：3,000万円、経済命数：5年、残存価額：ゼロ  
 投資によって得られる年間の増分売上高：2,400万円  
 減価償却費以外の費用：1,200万円 ※全て現金支出費用  
 法人税率：40%、資本コスト：8%

投資による売上高	2,400	$\frac{\text{投資額} - \text{残存価額}}{\text{耐用年数}} = \frac{3,000 - 0}{5}$
減価償却費を除く費用	1,200	
減価償却費	600	
<hr/>		
税引前投資利益	600	600 × 0.4 (法人税率)
法人税	240	
税引後投資利益	360	
<b>年間CF</b>	<b>960</b>	

年数	年間CF		現在価値
1年後	960万円	$\times \frac{1}{1.08}$	888.9万円
			+
2年後	960万円	$\times \frac{1}{1.08^2}$	823.0万円
			+
3年後	960万円	$\times \frac{1}{1.08^3}$	762.1万円
			+
4年後	960万円	$\times \frac{1}{1.08^4}$	705.6万円
			+
5年後	960万円	$\times \frac{1}{1.08^5}$	653.4万円
			=
		式にすると	年間CFの総和
			3,833.0万円





$$960 \times \left( \frac{1}{1.08} + \frac{1}{1.08^2} + \frac{1}{1.08^3} + \frac{1}{1.08^4} + \frac{1}{1.08^5} \right)$$



5年8%の年金現価係数 3.9927

**年金現価係数**

一定期間中に得られる一定の価値の合計を、一定の割引率で**現在価値に割り引く係数**を言う。

一定の割引率における**複利現価係数の合計値**である。